

第13回 新県美展（第77回 広島県美術展）開催要項

1 趣旨

広く県民から美術作品を公募し、優れた作品を展示することにより、創作活動を奨励するとともに、鑑賞の機会を提供し、芸術文化の向上に資する。

またジュニア部門では、県内の児童・生徒の美術力（感じる力、考える力、みる・かく・つくる力）の向上を図ることを目的とする。

●公募する作品の種目

一般部門：絵画系・彫塑系・工芸系・書系・写真系・デザイン系・映像系

ジュニア部門：絵画・彫刻・工芸（工作）・写真・デザイン

※ジュニア部門に関する詳細は、別途「ジュニア部門開催要項」を御参照ください。以下、特段の断りがない限り、ジュニア部門を除く種目について記載しています。

2 展覧会の概要（会期・会場・作品の展示について）

主催／広島県

共催／府中市・三原市教育委員会・庄原市教育委員会・福山市・世羅町教育委員会・三次市教育委員会・広島県教育委員会・中国新聞社

後援／NHK 広島放送局・中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島エフエム放送・FM ちゅーピー 76.6MHz・エフエムふくやま・尾道エフエム放送・FM はつかいち 76.1MHz・リビングひろしま

●中央展（広島県立美術館）

会期：令和7年6月21日（土）～7月6日（日）※会期中無休

開館時間：9時～17時（金曜日は20時まで／入場は閉館の30分前まで／6月21日（土）は10時開場）

展示作品：入賞作品・入選作品（ジュニア部門含む）及び招待作家*の作品

※招待作家は、県内に在勤・在住し、県内の美術教育に詳しく、制作指導や美術文化の発展に貢献してこられた方々です。詳しくは広島県ホームページを御覧ください。

●巡回展

開催市町	会 期	会 場	地元入選作品の対象
府中市	7月23日（水）～7月27日（日）	府中市生涯学習センター ☎0847-41-8977	府中市
三原市	7月30日（水）～8月3日（日）	三原リージョンプラザ ☎0848-64-7555	三原市
庄原市	8月6日（水）～8月10日（日）	庄原自治振興センター ☎0824-72-1159 （庄原市田園文化センター）	庄原市
福山市	8月20日（水）～8月24日（日）	ふくやま美術館 ☎084-932-2345	福山市、神石高原町
世羅町	8月27日（水）～8月31日（日）	せらにشتاونセンター ☎0847-37-2115	世羅町
三次市	9月4日（木）～9月7日（日）	奥田元宋・小由女美術館 ☎0824-65-0010	三次市

開館時間：会場により異なりますので、それぞれの会場にお問合せください。

展示作品：入賞作品・地元入選作品（映像系は全入選作品）及びジュニア部門大賞作品

※映像系作品を展示する会場は、府中市、三原市、福山市、三次市です。

3 公募する作品の種目及び規格

●絵画系 (A 日本画 B 油彩画 C その他)

額装作品：パネル、カンバス等の大きさ 65.2cm×45.5cm (M15 号) 以上、116.7cm×116.7cm (S50 号) 以下

※額ぶちを含めた大きさは 130.7cm×130.7cm×7cm 以下とする。額ぶちの幅は 7cm 以下とし、ガラスは付けないこと (アクリルは可)。

※C その他で出品する場合は、申込書のその他の () 欄を選択すること。

●彫塑系

重量 500kg 以下。縦・横・高さの合計 350cm 以下

※組作品は 2 個まで。組作品の合計で、規格を超えないこと。

※出品申込書へ技法・素材を記入すること (例：木彫、ブロンズ、石膏等)。

※作品の正面が分かるように、ふせん貼付等の印をつけてください。

●工芸系 (陶芸、染織〔染め、織り、刺繍、パッチワーク、編み物、刺し子等〕、金工、漆芸、木竹工、人形、ガラス、七宝、皮革等)

平面作品：116.7cm×116.7cm (S 50 号) 以下

立体作品：縦・横・高さの合計 150cm 以下。着物については、縦・横の最大幅 200cm 以下

※出品申込書へ技法及び素材を記入すること (例：ロクロ、手びねり、彫金、蒔絵、螺鈿、綴織り、吹きガラス等)。

※組作品は 10 個まで。組作品の合計で、規格を超えないこと。

※付属物 (額装、タペストリー状の作品は除く。) を付けないこと。

※平面作品を額装にする場合、額ぶちを含めた大きさは 130.7cm×130.7cm×7cm 以下とする。額ぶちの幅・厚さは 7cm 以下とし、ガラスは付けないこと (アクリルは可)。

※タペストリー状の作品には、吊すための棒を付けること。

※立体の作品は正面が分かるように、ふせん貼付等の印をつけてください。

●書系 (A 漢字 B 仮名 C 前衛)

1 型：額装の大きさ 122cm×122cm 以下 (縦・横の向きは自由)

2 型：額装の大きさ 61cm×182cm 以下 (縦・横の向きは自由)

3 型：帖装の大きさ 40cm×400cm 以下 (見開き 60cm 以下)

※篆刻作品は、印影のみとし、1 顆を 1 点とする。印材は出品できない。

※巻物・屏風形式は出品できない。

※額装にする場合、ガラスは付けないこと (アクリルは可)。

※作品搬入時に出典・釈文を提出すること (用紙はこの要項内)。

●写真系

プリント作品：パネルの大きさ 43.2cm×35.6cm (半切) 以上、100cm×80cm (全倍) 以下

※パネルの制限内で、組作品も出品可。

※パネルは堅牢な材質で、展示用金具を取付可能なもの (裏面周縁に木枠のある木製パネルが望ましい。) とし、作品保護のため、表面にはできるだけマットを付けること (マグネット式は不可)。

※額装にする場合、額ぶちを含めた大きさは 114cm×94cm×7cm 以下。額ぶちの幅は 7cm 以下とし、ガラスは付けないこと (アクリルは可)。

●デザイン系 (環境、建築、インダストリアル、パッケージ等、テーマは自由)

平面作品：パネルの大きさ 103.0cm×72.8cm (B 全判)。厚さ 10cm 以下

立体作品：縦・横・高さの合計 300cm 以下

※パネルは堅牢な材質で、展示用金具を取付可能なもの (裏面周縁に木枠のあるものが望ましい。) とし、作品保護のため、表面には必ずビニールを張ること (アクリル、ラミネートも可)。

※組作品は 3 個まで。組作品の合計で、規格を超えないこと。

※共同制作の作品も出品可。出品は代表者 1 名が行うこと。

●映像系 (実写、アニメーション、ドラマ、ドキュメンタリー等、テーマは自由)

MP4 ファイル：再生時間 10 分以下

※作品には、作品名、作者名を冒頭に表示すること (再生開始後、2 秒間。冒頭以外は、作者名が判別できる情報は表示しないこと)。

※新県美展における再生環境の音声は 2ch。

※共同制作の作品も出品可。出品は代表者 1 名が行うこと。

★受賞作品は広島国際映画祭 2025 (主催：広島国際映画祭実行委員会) でも上映される予定です。この場合、受賞者の連絡先を広島国際映画祭 2025 事務局へ提供しますので、予め御了承ください。

4 出品上の注意事項（必ずお読みください。）

この要項に記載する内容を御了承の上、出品してください。

※この「第13回 新県美展（第77回 広島県美術展）開催要項」を遵守しない場合は、次回から出品をお断りすることがあります。御注意ください。

●出品資格

広島県在住者とします。ただし、県内の職場・学校に通勤・通学する方や、学生・単身赴任等で一時的に広島県を離れている方等は、県外在住者であっても出品することができます。

※共同制作の出品は、代表者1名が上記の資格を満たすこと。

●出品作品について

出品作品は、自己の制作した作品で審査を伴う公募展で展示していないもの、著作権・肖像権を侵害しないものに限りします。

（出品を受け付けない作品の例）

※実在の商品名や会社名を表現した作品

※審査を伴う公募展で展示した作品や、「3 公募する作品の種目及び規格」に違反する作品

※処理の如何にかかわらず、危険物、動植物、腐食・発熱・発火の恐れがあるもの等、展示室の環境に影響を及ぼす作品

※電球交換等、会期中のメンテナンスを要する作品。不安定な作品、転落・転倒等の危険性がある作品

（著作権・肖像権等について）

著作権・肖像権等は、小説家や画家、作曲家等の制作活動を職業とする人又は著名人のみではなくすべての人が有する権利です。

※作品の制作・発表にあたって他者の著作権や肖像権等が関係する場合、出品者の責任において使用する権利を予め得ること。

※著作権・肖像権等の使用について原権利者に確認を求める場合、本美術展は入場有料であり、入場無料の場合とは権利使用の条件が異なることに注意すること。

※音楽の著作権に関する詳しい問合せについては、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）まで

☎ 03-3481-2172（複製部ビデオグラム課） ホームページ：<https://www.jasrac.or.jp/>

●出品点数の制限

1種目につき1人1点まで

※共同制作（デザイン系、映像系に限る）の出品は1グループ1点まで

●出品料の納入

映像系作品以外：1点につき3,000円、映像系作品：1点につき1,000円

※このほか搬入、搬出の荷造費・運搬費・資料送付費等、出品に係る全ての経費は、出品者の負担とします。

●作品の取扱い

出品作品は慎重に取り扱いますが、作品受付から作品返還までの間における事故及び不慮の災害等による作品の破損、亡失等については責任を負いません。また、入選作品は主催者が編集する印刷物やホームページ等に掲載する場合があります。

※上記を踏まえ、必要に応じ、各自で保険に加入してください。

※出品者間又は第三者によるトラブル等が発生した場合であっても、主催者はその責任を負いません。

※額装とする場合、作品の固定を厳重にし、（金属額ぶちの裏に付属する吊り金具を除いて）展示用の釘、ヒートンや紐等は付けないでください。

※作品の審査・展示については、平面作品は壁面への吊下げ、立体作品は台座への平置等、展示室における一般的な方法で行います。設置場所の選定・設置方法等については主催者に一任していただきます。

※総重量が50kgを超える作品、取扱いが困難な作品は、広島県立美術館に直接搬入してください。

●個人情報の取扱い

御提供いただいた個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき厳正に管理し、本展の実施とそれに付随した入選者等の発表・目録作成のために使用します。入賞者については、名前・住所（市区町名まで）・電話番号・年齢・作品名を報道機関に提供し、名前・住所（市区町名まで）・作品名を広島県ホームページ等に掲載します。

※本展を中止し、代替展を実施することとなった場合、代替展を周知するために利用することがあります。

※本展実施に係る業務を業者に委託する場合は、委託先に対しても、「個人情報の保護に関する法律」に基づく管理を義務付けます。

5 作品（映像以外）の出品・搬入方法について（映像系は別途・6へ）

下記の①～③のいずれかにより、作品の出品・搬入を行ってください。

① 個人で搬入する場合

事前申込期限：4月21日（月）必着

※搬入日当日の申込も可能ですが、搬入日は、事前申込者を優先して受け付けます。予め御了承ください。

●郵送で事前申込

この要項にある「出品申込書」に必要事項を記入し、切手を貼って投函してください。

※1作品につき1枚

●インターネットで事前申込

広島県ホームページ（トップページ＞組織でさがす＞環境県民局＞文化芸術課）の申込フォーム（https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=22551）から申し込んでください。

※申込が完了すると受付メールが送信されます。必ずご確認ください。メールが届かない場合は文化芸術課までご連絡ください。



個人搬入日：5月16日（金）～5月17日（土）9時～16時 ※12時～13時を除く

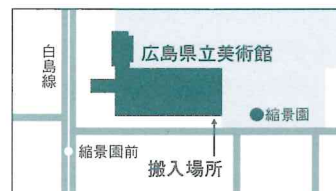
●搬入日時の指定は別途通知しません。上記の時間内に、必ず出品料及び作品をお持ちください。

●搬入場所：広島県立美術館 搬入口（縮景園横）〔広島市中区上幟町2-22〕

●車で来館される方へ

下記の時間帯は、搬入待ちの車両で渋滞する可能性があります。その場合、時間をあけて再度来館していただきますようお願いします。

【9：00～10：30／13：00～14：00】



② 業者へ代理搬入を依頼する場合

●出品者は、この要項にある「出品申込書」に必要事項を記入して、お近くの画材店等に代理搬入を相談して御依頼ください。

※出品者の責任において依頼してください。対応可能な条件は、業者によって、異なる場合があります。

※業者へ代理搬入を依頼する場合、個人で申込みをする必要はありません。申込みの重複にご注意ください。

◆代理搬入を行う業者の方へ

事前申込期限：4月21日（月）必着

搬入業者様は、事前申込期限までに申込書（業者用）をメールにて提出してください。

この要項に付属の「出品申込書」や県ホームページの申込みフォームではなく、別に様式「申込書（業者用）」を設けてあります。広島県ホームページからダウンロードしていただくか、文化芸術課まで連絡してください（「9 問合せ先」を参照）。

提出先：kanbunka@pref.hiroshima.lg.jp

※申込書を確認後、指定の作品搬入時間をメールにて通知します。

代理業者搬入日：5月15日（木）9時～16時 ※12時～13時を除く

●搬入場所：上記①個人で搬入する場合と同じです。

③ 巡回展市町へ搬入する場合

●巡回展市町へ搬入する場合は、出品・搬入方法が異なります。

各担当部署へお問い合わせいただき、その指示に従ってください。

お住まいの市町以外での搬入を希望する場合は、希望する市町担当部署へ事前連絡してください。

◆巡回展開催市町への搬入に関する問合せ先

市 町	担当部署	電話番号
府中市	府中市市民生活部地域づくり課	☎0847-44-9155
三原市	三原市教育委員会文化課	☎0848-64-9234
庄原市	庄原市田園文化センター	☎0824-72-1159
福山市	福山市経済環境局文化観光振興部文化振興課	☎084-928-1117
世羅町	世羅町教育委員会社会教育課	☎0847-22-4411
三次市	三次市教育委員会社会教育課	☎0824-62-6191

《搬入当日の手続きについて》

※書系作品を出品される場合は、釈文（この要項に付属）も必ずお持ちください。

※組作品や、向きが分かりにくい作品は、写真や配置図をお持ちください。

※出品者本人又は責任ある代理人が搬入してください。

6 映像作品の出品について

作品及び作品のスチール写真データ(静止画像JPG、PNGに限る。)を無料のファイル転送サービス(GigaFile便、Filemail等)にアップロードし、ダウンロードURLを広島県ホームページの申込フォーム(https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=22552)に入力してください。

出品期限：4月21日(月) 必着

※出品方法：申込フォームのみ。

※出品方法の性質上、作品の返還は行いません。



●出品料の納入

作品のアップロード確認後、事務局担当者から受付完了の連絡をいたします。本連絡を受けた後に1,000円分の郵便為替を広島県環境県民局文化芸術課(〒730-8511 広島市中区基町10-52)に送付してください。

※郵便為替には何も記載しないでください。

出品申込書



郵便はがき

郵便料金を
御確認の上
切手を貼っ
て投函して
ください。

〒730-8511 広島県広島市中区基町10-52

広島県環境県民局文化芸術課

第13回 新県美展(第77回 広島県美術展)担当者 行

7 作品の返還について

出品作品は、主催者が指定した期間・場所で「作品預かり証」と引換えに返還します。

返還作品		返還日時・場所
選 外	巡回展開催市町へ搬入した作品（要項「2」参照）	別途、巡回展開催市町から連絡します。
	上記以外の場合	<u>6月13日（金）～14日（土） 各日9時～16時（12時～13時を除く）</u> 場所：広島県立美術館
入 選	巡回展で展示する作品（要項「2」参照）	別途、巡回展開催市町から連絡します。
	上記以外の作品	<u>7月11日（金）～12日（土） 各日10時～16時（12時～13時を除く）</u> 場所：広島県立美術館
入 賞	巡回展開催市町の地元作品	別途、巡回展開催市町から連絡します。
	上記以外の作品	<u>9月13日（土） 9時～16時（12時～13時を除く）</u> 場所：広島県立美術館

※作品預かり証を亡失、毀損したときは、速やかに「9 問合せ先」に申出て再発行を受けてください。

※返還場所は、原則として作品の搬入場所と同じです。

※入選作品のうち巡回展に展示する作品は、各巡回展終了後、巡回展開催市町の搬出場所において返還します。

※入賞作品のうち、この要項「2 展覧会の概要」の「地元入選作品の対象」の作品は、巡回展の全日程終了後、巡回展開催市町の搬出場所において返還し、その他の作品は広島県立美術館において返還します。

※返還期間経過後、なお搬出されない作品の保全については、主催者は一切の責任を負いません。また、荷造運賃着払いで出品者宛てに返送します。梱包した状態で3辺（縦横高）の長さの合計が260cm、又は総重量が50kgを超える作品の返送については、事務局で対応できませんので、御注意ください。

第13回 新県美展（第77回 広島県美術展）出品申込書

種目	いずれかに○をしてください 絵画系（ A 日本画 B 油彩画 C その他（アクリル・版画・その他）） 書 系（ A 漢字 B 仮名 C 前衛 ） 彫塑系 工芸系 写真系 デザイン系		
技法・素材等 （任意）	彫塑系、工芸系に○をした方は「3 種目及び規格」の記入例を参考に記入してください。		
名前 （本名）	ふりがな		
共同 制作者名 （任意）	※映像系・デザイン系で共同制作者による連名を希望する場合は、記入してください。 ふりがな		
公表名 （任意）	※雅号等による本名以外での公表を希望する場合は、記入してください。 ふりがな		
年齢（任意）	歳		
電話 番号	①日中連絡の取れる番号	—	—
	②緊急連絡先等（親族等）	—	—
住所	〒 —		
住所 （県外在 住の方）	〒 — ※広島県内の連絡先住所を御記入ください		
作品の 題名	ふりがな		

【必ずチェックしてください】

☐ 開催要項の各項目について承諾し、新県美展へ出品します。

第13回 新県美展（第77回 広島県美術展）書系釈文

受付番号 受付番号は記入 しないでください		本名 又は 公表名	
出典	釈文		

8 出品作品の審査、結果通知、表彰等

●審査の日程及び審査員

日時		種目	審査員	
5月22日(木)	10時30分～	絵画系	森永 昌司	広島市立大学名誉教授・洋画家
			中村 譲	尾道市立大学美術学科日本画コース教授・日本美術院同人
			北田 克己	広島市立大学名誉教授・日本美術院同人
	13時30分～	デザイン系	八木健太郎	広島大学大学院人間社会科学研究科准教授
			吉原 直彦	岡山大学学術研究院教育学域特任教授
5月23日(金)	10時30分～	書系	藤村 満恵	前衛書道家・太陽社同人
			小原 俊樹	福岡教育大学名誉教授
	13時30分～	彫塑系	正司 強	広島国際大学健康科学部社会学科地域創生学専攻准教授・公益社団法人二科会会員・彫刻家
			蜂谷 和郎	彫刻家・TOPPAN芸造研株式会社講座運営部
5月24日(土)	13時30分～	映像系	山中 富雄	映画監督・広島を盛り上げる実行委員会
			堀尾 幸男	舞台美術家
5月26日(月)	10時30分～	写真系	村上 宏治	写真家
			飯沢耕太郎	写真評論家
	13時30分～	工芸系	井戸川 豊	広島大学大学院人間社会科学研究科教授・陶芸家
			正村 美里	岐阜県美術館副館長兼学芸部長

会場／広島県立美術館

※事情により、審査の日程及び審査員は変更になる場合があります。

※この要項に違反する作品は、審査の対象としません。また、審査後に違反の事実が判明した場合は、入賞・入選を取り消すことがあります。

※審査結果について出品者が異議を申し述べることはできません。

●審査の公開・見学について

※審査は公開します。見学を希望される方は、下記を参照の上、お申し込みください。

申込方法：往復はがき（1種目につき1人1枚まで）に次の事項を記入し、郵送してください。

往信裏面／①見学したい種目 ②名前・住所・電話番号

返信表面／③名前・住所・郵便番号

申込受付期間：4月1日(火)～4月21日(月) 必着

申込先：広島県環境県民局文化芸術課 〒730-8511 広島市中区基町 10-52

※申込多数の場合は抽選とします。

●審査結果の発表

入選者の一覧を、6月6日(金)15時頃に広島県ホームページ上に掲載します。(落選者への連絡(通知の郵送等)は行いません。)

※電話等による問合せにはお答えできません。

◆広島県ホームページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/sinkenbiten/dai13kaisinkenbiten.html>

(トップページ＞組織でさがす＞環境県民局＞文化芸術課)



●表彰について

入選作品のうち、優秀な作品に対して、次のとおり賞を授与します。

大賞…賞状及び副賞(5万円)

優秀賞…賞状及び副賞(1万円)

奨励賞…賞状

表彰式は6月21日(土)に、広島県立美術館地階講堂で行います。

●入館者投票について

中央展の会場において、入館者による人気投票を行い、人気大賞には賞状を授与します。

投票期間：6月21日(土)～7月2日(水)

※入館者投票の結果は、広島県ホームページ上に掲載するとともに、受賞者に電話で連絡します。結果に関する問合せにはお答えできません。

9 問合せ先

《新県美展全般のことについて》

広島県環境県民局文化芸術課

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 ☎ 082-513-2722

受付時間：平日8時30分～17時15分

《作品の規格について》

広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22 ☎ 082-221-6246

受付時間：平日8時30分～17時15分

《詳細は、広島県ホームページ》<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/sinkenbiten/dai13kaisinkenbiten.html>

(トップページ>組織でさがす>環境県民局>文化芸術課)



広島県立美術館 特別展の御案内

生誕120周年 サルバドール・ダリ —天才の秘密—

4月15日(火)～6月8日(日) ※会期中無休、一部展示替あり

20世紀を代表する巨匠、サルバドール・ダリ(1904-1989)。本展では、世界屈指のダリ・コレクションを形成する諸橋近代美術館の所蔵品を中心に、油彩、素描、版画、彫刻、資料、他のシュルレアリストの作品などを通して、「天才」ダリの生涯を明らかにします。

ハッチポッチ 藤枝リュウジの世界

7月18日(金)～9月7日(日) ※会期中無休

イラストレーター、アートディレクターとして活躍する藤枝リュウジ(1943-)。NHK Eテレ(教育テレビ)では大人気パペット番組4タイトルのアートディレクションを四半世紀にわたり手掛けました。テレビや広告、絵本、イラストレーションなど、藤枝の「ハッチポッチ」な世界を紹介する、初めての大規模展覧会。

ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト

9月20日(土)～11月30日(日) ※会期中無休

彫刻、棺、宝飾品、土器、パピルス、そして人間やネコのミイラなど約150点の遺物を通じて、私たちの想像を超える高度な文化を創出した人々の営みをひも解きます。「知っているようで知らない事実」から最新技術を使ったピラミッドの研究結果まで、映像や音声も交えて紹介。

木村伊兵衛 写真に生きる

12月13日(土)～2月8日(日) ※12/25-1/1休館

写真家、木村伊兵衛(1901-1974)は、小型カメラに写真表現の可能性をいち早く見出し、日常を素早く切り取るスナップショットや肖像写真で名声を確立しました。本展ではえりすぐりの約165点の作品で、日本の写真史に大きな足跡を残した木村伊兵衛の活動を振り返ります。

第72回 日本伝統工芸展

2月18日(水)～3月8日(日) ※会期中無休

新進気鋭の若手から人間国宝まで、現代日本の卓越した技と美を一堂に見られる展覧会。現代に生きる「伝統」約280点がここに集結!